

令和元年度事業報告書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

I 実施事業

1 防火・防災普及事業

(1) 広報活動の実施

「会報第48号」を8月1日付けで、「会報第49号」を3月1日付けで発行するとともに、ホームページにおいて協会の事業内容等を広報したほか、新聞への広告掲載を行った。

また、各種講習会において消防用設備の設置及び維持管理の重要性について「点検報告制度」のパンフレット等により広報するとともに、住宅用火災警報器の見本等を展示して普及啓発に努めた。

(2) 研修会の開催

日 時 令和元年9月19日(木)

場 所 宮城県管工事会館 9階「大会議室」

出席者 県内消防行政機関職員 56名、会員事業所等 46名 計 102名

・宮城県の後援のもと、消防庁及び(一財)日本消防設備安全センターの支援により以下の内容の研修会を行った。

①最近における予防行政の動向について

講師：消防庁予防課 総務事務官 祝迫 一隆 氏

内容：消防用設備等点検報告制度に係る対応

民泊に係る対応

消防用設備等の改題への対応 など

②消防用設備等の適正な点検に向けて(奏功と点検時の事故事例)

講師：(一財)日本消防設備安全センター 調査役 根廻 智哉 氏

内容：戦後75年の消防設備の概観

各消防設備等の奏功と事故事例

人身事故、最近発生した損害額の大きな事故 など

③消防用設備等点検報告の点検済表示制度について

講師：仙台市消防局予防具予防課指導係 佐藤 翔 氏

内容：点検報告での点検票の省略

点検済表示制度のメリットと点検関係法令等

点検済表示制度を活用した点検報告の現状と簡素化の推進

(3) 消防機関との意見交換会

日 時 令和2年1月22日(火)

場 所 宮城県管工事会館 9階「大会議室」

出席者 県内消防行政機関職員28名、会員事業所等56名、計84名

会員からの質疑・提案事項等(8項目)

- ・自家発電設備の内部監察について
- ・設置届の添付資料について
- ・小規模飲食店の消火器設置状況について
- ・管理権原者の変更について

- ・消防検査の対応について
 - ・郵送による点検報告について など
- 消防機関からの質疑、指示・連絡事項等
- ・「消火器・誘導標式点検アプリ KIKATTO～キカット～」について

(4) 消防設備士試験受験準備講習の実施

第1類	令和元年8月19日(月)～20日(火)	受講者	10人
第4類	令和元年8月26日(月)～27日(火)	受講者	12人
第6類	令和元年9月2日(月)～3日(火)	受講者	14人
		計	36人

(5) 緊急災害時の支援

公益法人としての使命と責任を果たすべく、大規模な災害時において宮城県等が実施する災害対策を当協会の持つ専門的な技術力により支援する「災害時における応援・協力に関する協定」を平成24年2月6日に宮城県知事と締結している。

「緊急災害時支援活動に関する要綱」に基づき「緊急災害時対応推進委員会」を設置し、県内を4つのブロックに区分し、災害時の支援には各ブロックが補完することとしている。

・支援内容

- ① 公共施設の消防用設備などの緊急点検
- ② 施設管理者の要請に基づき、緊急避難施設等の消防用設備の応急復旧を要する場合の消防設備士などの有資格者の派遣
- ③ 緊急避難施設への簡易トイレ、除菌消臭剤及び消火器の提供
(ブロック毎に簡易トイレ、除菌消臭剤及び避難所用消火器及び非常食を配備)
- ④ 協会員が所有する給水車及び機材とオペレーターの提供

・緊急災害時対応推進委員会

- ① 県南ブロック：仙南、亘理、岩沼、名取消防本部及び仙台市若林、太白消防署管内
- ② 県北ブロック：黒川、大崎、栗原、登米、気仙沼消防本部及び仙台市泉消防署管内
- ③ 県東ブロック：塩釜、石巻消防本部及び仙台市宮城野消防署管内
- ④ 県央ブロック：仙台市青葉、宮城消防署管内

・会員が建設業登録時の経営事項審査にあたり、知事との「災害時における応急協力業務に関する災害協定」に基づく災害応急活動等に従事する事業所であることの証明を行った。

・令和元年10月発行の3.11東日本大震災の被災の経験と教訓を未来に伝える「みやぎ防災ガイド」に宮城県との防災協定と協会活動を紹介する広告を掲載し広報を行った。

・第9回緊急災害時対応推進委員会を令和2年3月24日に予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため開催を中止とした。

緊急災害時対応推進委員会名簿

令和2年3月24日現在

委員名	氏名	所属
委員長	阿部 新一	(有) 防災エンジニアリング
副委員長	丹羽 忍	ニッタン(株) 東北支社
県南ブロック班長	櫻井 勝雄	(株) 櫻井防災
同 副班長	相澤 十四男	(株) 相澤設備

同 上	齋藤 和夫	福興電気 (株)
同 上	吉野 敏明	(株) エスエスワン
県北ブロック班長	五嶋 庄市	(有) 五島電機
同 副班長	上野 隆士	ウエノ設備 (株)
同 上	氏家 英喜	(株) 古川ポンプ製作所
同 上	半田 弘志	宮城ノーミ (株)
県東ブロック班長	齋藤 義一	(有) 共同防災設備
同 副班長	福田 幸穂	(株) 加納工業所
同 上	桜井 利春	日本リーテック (株) 東北ビルインフラ支社
同 上	宮原 晋作	東北浅野防災設備 (株)
県央ブロック班長	市川 克二	日本ドライケミカル (株) 東北支店
同 副班長	本山 耕三	本山振興 (株)
同 上	道免 清豪	塚田電気工事 (株)
同 上	本部 良宏	(株) 包徳

(6) 住宅用火災報知器普及支援

住宅用火災警報器の設置が義務化されてから10年を過ぎるが、未設置の所や部品の老朽化により取替えが必要な所があることから、高齢者世帯等への住宅用火災警報器の設置を支援するため七ヶ宿町及び亘理町に住宅用火災警報器をそれぞれ寄贈した。

対象地域	寄贈先	内 容	寄贈月日
七ヶ宿町	七ヶ宿町	熱感知式 200 個、煙感知式 400 個	7 月 9 日
亘理町	亘理町	熱感知式 200 個、煙感知式 400 個	1 月 17 日

2 防火防災講習事業

消防設備士の工事又は整備に関する講習（法定講習）を宮城県から受託して実施したほか、（一財）日本消防設備安全センターから消防設備点検資格者講習（同再講習）及び可搬消防ポンプ等整備資格者再講習を、（一社）電池工業会から蓄電池設備整備資格者講習を受託し、協会の専任講師等により消防用設備等の適正な設置と維持管理に資する講習を実施した。

また、（一財）日本防火・防災協会から受託した防火管理講習（同再講習）及び防火防災管理講習を県内各地域で開催し、防火・防災関係者の育成に努めた。

令和元年度 各種講習実施状況

令和2年3月31日現在

講習名（受託先）	講習区分	実 施 日	受講者 (人)	実施場所
消防設備点検資格者 講習 (日本消防設備安全 センター)	1 種	令和元年 7 月 17 日(水) ～ 19 日(金)	70	宮城県管工事会館
	2 種	令和元年 7 月 22 日(月) ～ 24 日(水)	63	
	1 種	令和元年 6 月 27 日(木)	95	

消防設備点検資格者 再講習 (日本消防設備安全 センター)	2種	令和元年 6月 28日(金)	98	
	1種	令和元年 11月 27日(水)	74	
	2種	令和元年 11月 28日(木)	75	
蓄電池設備整備資格者講習 (電池工業会)		令和元年 8月 1日(木) 8月 2日(金)	82	宮城県管工事会館
消防設備士法定講習 (宮城県)	特 類	令和元年 10月 15日(火)	27	宮城県管工事会館
	避難設備 ・消火器	令和元年 10月 16日(水) ～ 18日(金)	339	
	警報設備	令和元年 10月 21日(月) 28日(月)～31日(木)	495	
	消火設備	令和元年 10月 23日(水) ～ 10月 25日(金)	318	
可搬消防ポンプ等整備資格者 再講習 (日本消防設備安全センター)		令和元年 11月 16日(土)	11	宮城県管工事会館
防火管理講習 (日本防火・防災協会)	甲種新規	令和元年 5月 9日(木) ～ 10日(金)	56	仙南地域広域消防 本部
		令和元年 5月 15日(水) ～ 16日(木)	76	大崎建設産業会館
		令和元年 5月 23日(木) ～ 24日(金)	54	岩沼市消防本部
		令和元年 5月 29日(水) ～ 30日(木)	94	東松島市コミュニ ティセンター
		令和元年 6月 5日(水) ～ 6日(木)	54	栗原市消防庁舎
		令和元年 6月 13日(木) ～ 14日(金)	73	気仙沼市本吉公民 館
		令和元年 7月 25日(木) ～ 26日(金)	93	大和町まほろばホ ール
		令和元年 8月 21日(水) ～ 22日(木)	80	大崎建設産業会館
		令和元年 8月 28日(水) ～ 29日(木)	78	名取市文化会館
		令和元年 9月 11日(水) ～ 12日(木)	41	亘理町立図書館
		令和元年 11月 6日(水) ～ 7日(木)	74	仙南地域広域消防 本部
		令和元年 11月 14日(木) ～ 15日(金)	69	東松島市コミュニ ティセンター
講習名 (受託先)	講習区分	実 施 日	受講者 (人)	実施場所
防火管理講習 (日本防火・防災協会)	甲種新規	令和元年 11月 20日(水) ～ 21日(木)	92	大崎建設産業会館
		令和元年 12月 3日(火) ～ 4日(水)	72	気仙沼市本吉公民 館
防火管理講習	甲種再	令和元年 7月 11日(木)	29	仙南地域広域消防 本部

(日本防火・防災協会)		令和元年 9月 10日(火)	54	大崎建設産業会館
		令和元年 12月 5日(木)	39	名取市文化会館
防災管理講習 (日本防火・防災協会)	新規	令和元年 7月 12日(金)	26	宮城県管工事会館
防火・防災管理講習 (日本防火・防災協会)	新規 (併催)	令和元年 4月 2日(火) ～ 3日(水)	77	イオンモール名取
		令和元年 12月 18日(水) ～ 19日(木)	42	イオンモール名取
		令和2年 1月 28日(火) ～ 29日(水)	77	宮城県管工事会館
計		63日	3,097	

II その他事業

1 消防用設備関係図書等の斡旋

消防用設備関係図書等のほか、防火対象物定期点検報告制度に伴う防火防災基準点検済証（セイフティマーク）等の斡旋を行った。

防火・防災セイフティマーク等の発行状況 令和2年3月31日

消 防 本 部 名	基準点検済証	優良認定証	計
仙台市消防局	12	15	27
黒川地域消防本部		1	1
石巻地区消防本部	1	1	2
塩釜地区消防本部	1	1	2
あぶくま消防本部		1	1
仙南地域消防本部	2	1	3
大崎地域消防本部	1	1	2
計	17	21	38

2 消防用設備等点検済表示制度の推進事業

○会員の登録 登録会員 53社（令和2年3月31日現在）

○点検済票（ラベル）の発行状況

	令和元年度	平成30年度	増 減
	枚 数	枚 数	枚 数
消火器	322,160	241,940	80,220
設 備	139,230	100,350	38,880
計	461,390	342,290	119,100

○消防用設備等点検済表示登録会員連絡会幹事会の開催

日 時 第1回 令和元年7月29日（月）

内 容 ・点検済表示制度の進捗状況について

・点検済表示制度の推進について

・点検報告書の提出書類一部簡素化及び様式改正について

登録会員連絡会幹事会名簿

役 職	氏 名	協会役職	所 属
顧 問	櫻井 勝雄	会長	(株) 櫻井防災
幹 事 長	阿部 新一	副会長・管理委員会委員長	(有) 防災エンジニアリング
幹事長代理	丹羽 忍	副会長・管理委員会委員長代理	ニッタン (株) 東北支社
幹 事	氏家 英喜	管理委員会委員	(株) 古川ポンプ製作所
〃	嶋宮 浩栄	理事	能美防災 (株) 東北支社
〃	坪井 由明	理事	ホーチキ (株) 東北支社
〃	秋吉 直敏	登録会員 (警備関係代表)	総合警備保障 (株) 宮城支社
〃	高橋 乃靖	理事	宮城防災設備 (株)
〃	千葉 信男	理事	(株) 大崎防災
〃	千葉 正清	理事	(株) 富士防災
〃	手嶋 功	管理委員会委員、理事	(株) 安全商会
〃	斎藤 完一	登録会員	中央理化工業(株)仙台営業所
〃	八島 隆章	登録会員	(株) 共栄防災

○消防用設備等点検済表示制度推進活動

- ・ 防火対象物関係者の皆様へ「消防用設備等の点検・報告」のリーフレットを県内の消防機関及び登録会員へ送付するとともに、当協会で開催する各種講習会で受講者へリーフレットを配布し、表示制度の趣旨を説明するなど普及啓発に努めた。
- ・ 点検推進指導員が、登録会員が点検した防火対象物の点検状況を確認するほか、不特定多数の方々を利用する防火対象物の消防用設備の点検状況を調査するなど、点検済表示制度の信頼性確保と普及啓発を行った。
- ・ 令和2年2月発行の「婦防みやぎ」に「ラベルは消防用設備等適正点検の証」を掲載し、宮城県婦人防火クラブ会員に点検済表示制度を広報した。
- ・ 河北新報全県版朝刊に、「消防用設備等適正点検の証し」との点検済表示制度の新聞広告を掲出し普及啓発に努めた。

○点検推進指導員の活動状況

点検済表示制度の信頼性の確保の一環として、消防用設備等点検済表示制度運用規程第16条の規定に基づき、平成23年12月から点検推進指導員を配置し活動している。

・ 点検状況の調査とPR活動

塩釜地区、石巻地区、黒川地域内の特定防火対象物70施設を訪問し、消防設備の点検報告の状況及び点検済表示制度の認識確認などを行いPRに努めた。

調査の概要

ラベルの貼付状況 貼付21施設 (30%)

消防設備の法定点検は適正に行われていた。ラベル未貼付施設では、点検済表示制度について知らなかったが、説明すると理解し今後貼付に向けて検討するとの意見が多かった。

・ 登録会員が行った点検の状況確認調査

調査件数 77施設

ラベル貼付 62施設（81%），一部貼付 13施設，貼付なし 2施設
調査施設のうち、未貼付施設には点検済表示制度を説明し理解を求めた。

また、登録会員に調査結果を報告するとともに、未貼付登録会員には表示登録会員としての責務について文書で通知した。

・登録更新申請会員への訪問

更新登録申請書の提出があった31登録会員のうち24登録会員を訪問し、申請内容の確認と点検済表示制度への取組状況について確認調査するとともに、普及活動の低調な登録会員には登録会員としての役割等を説明し今後の活動を促した。

○消防用設備等点検済表示管理委員会委員の委嘱及び委員会の開催

管理委員会委員の委嘱

管理委員会委員の任期が満了となり、令和元年8月8日付けで管理委員会委員として委嘱した。任期は、令和3年3月31日まで。

管理委員会の開催（第1回）

日 時 令和元年8月8日（木）

場 所 ホテル白萩

審議事項 委嘱状の交付

委員長及び委員長代理の選出について

消防用設備等点検済表示制度の進捗状況について

消防用設備等点検済表示制度運用細則の一部改正について

その他（意見交換）

管理委員会の開催（第2回）（書面による審議）

承認があったとした日 令和2年3月13日

審議事項（1）消防用設備等点検済表示登録会員の登録抹消について

（2）消防用設備等点検済表示登録（更新31件）の審査について

消防用設備等点検済表示管理委員会委員委嘱者名簿

令和2年3月31日現在

区分	所 属	氏 名	役 職 名
消 防 行 政 機 関	宮城県総務部消防課	伊澤 英徳	課長
	仙台市消防局	高橋 正裕	予防課長
	名取市消防本部	相澤 文明	予防課長
	登米市消防本部	小野寺 敏彦	予防課長
	栗原市消防本部	鈴木 守	予防課長
	黒川地域行政事務組合消防本部	鈴木 宗一	予防課長
	石巻地区広域行政事務組合消防本部	三浦 知之	予防課長
	塩釜地区消防事務組合消防本部	小野 孝敬	予防課長
	あぶくま消防本部	鈴木 章	予防課長
	仙南地域広域行政事務組合消防本部	村上 雅浩	次長兼予防課長
大崎地域広域行政事務組合消防本部	二瓶 敏之	予防課長	

	気仙沼・本吉地域広域行政消防本部	佐々木 敦	予防課長
防火対象物	株式会社藤崎	庄子 直	執行役員総務部長
	サッポロビール株式会社仙台工場	江上 裕幸	エンジニアリング部
	第一ビル株式会社	渡辺 知己	総務部長
点検者	株式会社古川ポンプ製作所	氏家 英喜	代表取締役
	株式会社安全商会	手嶋 功	代表取締役
協会	副会長（委員長）	阿部 新一	（有）防災エンジニアリング 代表取締役
	副会長（委員長代理）	丹羽 忍	ニッタン(株)東北支社長

Ⅲ 法人関係事業

1 消防設備関係功労者表彰

（１）一般財団法人日本消防設備安全センター理事長表彰

日 時 令和元年11月1日（金）

場 所 明治記念館

受賞者 消防設備保守関係者表彰

相澤 十四男（株式会社相澤設備 取締役会長）

（２）宮城県知事表彰

日 時 令和元年6月18日（火）

場 所 ホテル白萩

受賞者 株式会社システム防災（代表取締役 小野 純悦）

（３）会長表彰

日 時 令和元年6月18日（火）

場 所 ホテル白萩

①優良従業員表彰

早坂 美穂	株式会社興盛工業所	[管 工 事]
佐々木 繁実	亀井電気株式会社	[電気工事]
浅野 卓也	中央理化工業株式会社仙台営業所	[消防機器]
志賀 武史	株式会社迫防災	[消防機器]
高橋 義次	株式会社富士防災	[消防機器]
佐藤 洋平	有限会社防災エンジニアリング	[消防機器]
高橋 雅巳	東北浅野防災設備株式会社	[火報消装]
菊地 広樹	東北浅野防災設備株式会社	[火報消装]
鹿嶋 健三	能美防災株式会社東北支社	[火報消装]
阿部 敏勝	宮城ノーミ株式会社	[火報消装]
津田 博和	宮城ヤンマー株式会社	[火報消装]
遠藤 淳	公益社団法人仙台市防災安全協会	[無 所 属]

②優良事業者表彰

八島 隆章	（株式会社共栄防災 代表取締役）	[消防機器]
-------	------------------	--------

③功労役員表彰

理事 小林 照和
理事 手嶋 功
理事 千葉 信男
理事 高橋 乃靖
監事 日野 浩二

④優良事業所表彰

山下設備工業株式会社（代表取締役 澁谷 浩司） [管工事]

⑥点検済表示制度功労者

能美防災株式会社東北支社	(代表者 嶋宮 浩栄)
株式会社大崎防災	(代表者 千葉 信男)
中央理化工業株式会社仙台営業所	(代表者 斎藤 完一)
株式会社共栄防災	(代表者 八島 隆章)
有限会社防災エンジニアリング	(代表者 阿部 新一)
株式会社安全商会	(代表者 手嶋 功)
株式会社櫻井防災	(代表者 櫻井 勝雄)
同和興業株式会社	(代表者 菅井 和宏)
ニッタン株式会社東北支社	(代表者 丹羽 忍)

2 会議・行事等

(1) 総会・理事会等

(監事会)

日時 平成31年4月19日(金) 午前11時から
場所 協会事務室
出席者 監事 2名 会長、事務局
平成30年度決算の監査

(会長副会長会議)

日時 平成31年4月24日(水) 午後4時30分から
場所 宮城県管工事会館「会議室」
出席者 会長、副会長3名、事務局長
協議事項 理事会提案事項
通常総会、表彰について など

(第1回理事会)

日時 令和元年5月14日(火) 午後1時30分
場所 宮城県管工事会館「会議室」
出席者 理事 12名 監事 1名
審議事項 顧問の委嘱について
平成30年度事業報告及び決算について
平成30年度公益目的支出計画実施報告について
令和元年度通常総会提案事項について
令和元年度表彰について
理事の選任に伴う推薦について

(通常総会)

日 時 令和元年6月18日(火)午後3時30分
場 所 ホテル白萩 萩の間
出席者 会員 120名(委任、書面決議を含む)
審議事項 令和元年度事業計画及び収支予算の報告
平成30年度事業報告及び決算並びに監査報告の承認
平成30年度公益目的支出計画実施報告書の承認
理事の選任について

(第2回理事会)

日 時 令和元年6月18日(火)午後4時30分
場 所 ホテル白萩 菊の間
出席者 理事 16名 監事 2名
審議事項 会長・副会長の選任について

(第3回理事会)

書面決議
決議があったとみなされた日 令和元年7月31日(水)
決議があったものとみなされる事項(決議事項)
新規会員の入会承認

(第4回理事会)

日 時 令和元年11月12日(火)午後1時30分
場 所 宮城県管工事会館「会議室」
出席者 理事 14名 監事 1名
審議事項 令和元年第3回理事会の報告
令和元年度事業執行状況及び収入支出状況の報告
会員の退会の報告
新規会員の入会承認
令和2年度事業計画(案)基本方針の協議

(第5回理事会)

書面決議
決議があったとみなされた日 令和2年3月30日(月)
決議があったものとみなされる事項(決議事項)
令和2年度事業計画書及び収支予算書承認の件
令和2年度通常総会の招集議決の件

(2) 他の会議・行事等

○東北・北海道消防設備協会連絡協議会総会

日 時 令和元年6月20日(木)～21日(金)
場 所 宮城県仙台市

出席者 櫻井会長 二階堂事務局長 新沼主任
内 容 平成30年度事業報告及び決算の承認
令和元年度事業計画及び予算の承認
情報交換

○都道府県消防設備協会事務職員研修会

日 時 令和元年7月4日(木)～5日(金)
場 所 島根県松江市
出席者 新沼主任
内 容 (一財)日本消防設備安全センターの事業について
情報交換

○東北・北海道消防設備協会連絡協議会会長・理事長会議

日 時 令和元年10月10日(木)～11日(金)
場 所 北海道札幌市
出席者 櫻井会長
内 容 各道県からの提出議題の協議
情報交換

○防火・防災管理講習事務局長会議

日 時 令和元年10月10日(木)～11日(金)
場 所 東京都千代田区
出席者 二階堂事務局長
内 容 (一財)日本防火・防災協会の事業について
情報交換

○都道府県消防設備協会会長会議

日 時 令和元年11月1日(金)
場 所 東京都 明治記念館
出席者 櫻井会長 二階堂事務局長
内 容 最近における予防行政の動向について
消防用設備等点検報告率向上に係る支援事業について
※令和元年度消防設備保守関係者等表彰式及び祝賀会
(消防庁長官表彰及び一般財団法人日本消防設備安全センター理事長表彰)

○東北・北海道消防設備協会連絡協議会事務局長会議及び事務職員研修会

日 時 令和元年12月10日(火)～11日(水)
場 所 山形県山形市
出席者 二階堂事務局長、新沼主任
内 容 各道県提出議題の協議
(一財)日本消防設備安全センターの情報提供

○都道府県消防設備協会点検推進指導員研修会

日 時 令和元年12月12日(木)
場 所 東京都港区 日本消防会館会議室

出席者 点検推進指導員
内 容 点検報告制度の現状について
消防用設備等の点検時の事故事例とその対策について

○都道府県消防設備協会事務局長会議

日 時 令和2年1月30日(木)～31日(金)
場 所 東京都港区 (一財)日本消防設備安全センター会議室
出席者 二階堂事務局長
内 容 講演「最近における予防行政の動向について」
(一財)日本消防設備安全センターの業務について